



京都市立芸術大学
Kyoto City University of Arts



京都市子ども若者はぐくみ局
担当：はぐくみ創造推進室
電話：075-251-0457
京都市総合企画局
担当：総合政策室 SDGs・市民協働推進担当
電話：075-222-3379
公立大学法人京都市立芸術大学
担当：共創テラス・連携推進課
電話：075-585-2006

最優秀賞のデザインは、
市内マクドナルドで実際に使用されます！

「地域と社会全体ではぐくむ、子どもと家族の笑顔」について考えて、行動するプロジェクト トレイマット デザイン コンテストの開催

京都市と京都市立芸術大学は、日本マクドナルド株式会社と連携し、京都超 SDGs コンソーシアムの取組の一環として、次代を担う大学生に、SDGs への理解を深め、自ら考え行動いただくきっかけづくりとして、「トレイマットデザインコンテスト」を令和4年度から実施しています。

今年度は、子どもを健やかで心豊かに育むための京都市民共通の行動規範である「京都はぐくみ憲章（子どもを共に育む京都市民憲章）」に基づき、「地域と社会全体ではぐくむ、子どもと家族の笑顔」をテーマに開催します。

コンテスト応募作品は、特設サイトや市内マクドナルド店舗等で御覧いただけますので、地域と社会全体で、子どもとその家族の笑顔を育むために何が必要か、どんな環境が望ましいかを考える良い機会として、皆様ぜひ御投票ください！

記

1 コンテストについて

(1) 概要

京都市立芸術大学の学生が、「京都市における子育て応援の機運醸成に係る取組」及び「マクドナルドにおける地域貢献の取組」に関する講義を受けてデザインした作品のうち、一般の方が参加するオンライン投票で最優秀賞・優秀賞を、また、特別賞として京都市長賞を、それぞれ決定します。最優秀賞に選ばれた作品は、市内のマクドナルド全店舗で実際にトレイマットとして使用されます。

(2) 参加学生

京都市立芸術大学 美術学部 デザイン科

参加学生は、京都市とマクドナルドの子どもとその家族の笑顔を育む取組を学び、作品を制作



(3) 対象作品

参加学生がデザインした14作品(別紙)

(4) 展 示

ア 展示場所 京都市内のマクドナルド店舗、京都市立芸術大学、京都市役所本庁舎地下通路 等

イ 展示サイト 京都市公式Webサイト「京都市情報館」

※ URL : <https://www.city.kyoto.lg.jp/hagukumi/page/0000333943.html>



(5) 投票方法

ア 方法 オンライン投票

※ 投票URL : <https://mcdonalds.pcp.jp/f/cps/tmatp/>

投票は、お1人様1回でお願いいたします。

投票はこちらから



イ 期 間 令和6年11月1日(金)午前10時

～ 11月20日(水)午後11時59分

(6) 賞の内容 最優秀賞：1点、優秀賞：2点、京都市長賞：1点

※ 最優秀賞、優秀賞はオンライン投票にて選出します。

最優秀賞作品は、市内のマクドナルド全店舗で一定期間使用されます。

なお、実際に使用する際に、デザインの一部を変更される可能性があります。

2 参考

(1) 今年度のテーマ設定について

京都市では、子どもを健やかに育むための京都市民共通の行動規範として「京都はぐくみ憲章(子どもを共に育む京都市民憲章)」を制定しており、憲章の理念に基づく市民の日常生活に根差した実践行動を促すことにより、家庭、地域、育ち学ぶ施設、企業、行政などのあらゆる場において行動の輪を広げ、子どもを健やかに育む社会の実現を目指しております。

京都市立芸術大学は、地域連携や社会貢献の推進を目標に掲げ、教育研究の成果を地域等に還元し、社会全体の発展への貢献に取り組んでいます。芸術分野はもとより、多様な分野の教育研究機関や団体との連携を推進し、様々な社会問題の解決や、多様性と包摂性のある誰一人取り残さない社会の実現など、社会や経済に資する新たな価値の共創に努めております。

日本マクドナルド株式会社は、創業以来「地域に貢献する」という理念を掲げており、共に助け合う社会を目指したチャリティ文化の醸成と子どもの治療に付き添うご家族のための滞在施設「ドナルド・マクドナルド・ハウス」の支援などを通じて“病気の子どもとその家族”を笑顔にする活動に取り組んでいます。現在、国内14か所目のハウスとして「ドナルド・マクドナルド・ハウス 京都」が2026年秋頃のオープンを目指しており、開設に向けた様々なサポートを行ってまいります。

今回、この3者の想いが一致し、今年度のテーマが決定しました。

(2) 京都超SDGsコンソーシアムについて

京都超SDGsコンソーシアムとは、SDGs先進都市である京都市をフィールドに産学公が連携し、SDGsの達成に向けてともに考え、行動し、発信する「京都産学公SDGsプロジェクト」を推進している組織であり、京都大学、京都市、マクドナルドなど23の団体で構成されています。

資源循環や省エネ・創エネに関する取組、中山間地域の活性化、持続可能性・SDGsをテーマにした教育プログラムの開発等、SDGsの社会実装を目標とした取り組みやシンポジウムや博覧会等による発信・情報交換を行っています。



京都超SDGs
コンソーシアム